

令和元年度あきる野市地域自立支援協議会 第3回全体会記録

- 1 日時 令和2年2月10日（月）午後1時30分
- 2 会場 あきる野市役所5階503会議室
- 3 出席者 高野委員、塩野委員、藤間委員、加藤委員、小室委員、森田委員
深澤委員、間嶋委員、石井委員、馬場委員、立石委員、貝瀬委員
鈴木委員、川久保委員
- 4 議事
 - (1) 令和2年度あきる野市地域自立支援協議会事業計画
あきる野市障がい者相談支援センター
 - (2) 各部会からの活動報告（令和元年10月～令和2年1月開催分）
 - (3) その他
「あきる野市障がい者福祉計画」の策定について

開会 障がい者支援課長
議事 進行 高野会長
(1) 令和2年度あきる野市地域自立支援協議会事業計画 障がい者相談支援センターから資料に基づき説明 質疑応答 (委員) <u>医療的ケア児の支援のための協議の場について</u> 「こども部会」でも話題に上がっている医療的ケア児の支援のための協議の場は、今後どのように設置していくのか。 (回答) 障がい者支援課の他、子どもに関する部署、医療的ケア児コーディネーターなどが集まり、行政が中心となって実態把握と情報共有を行う予定である。 (委員) <u>各部会で上がっている課題について</u> 各部会で上がった課題を事務局連絡会でどのように協議しているのか。 (回答) 課題の内容により部会長に返答し次の部会に繋げている。各部会からの意見などを受け、担当課から情報収集し、問題解決に向けて情報提供していく。 承認手続き：全員賛成（拍手）により承認
(2) 各部会からの活動報告（令和元年10月～令和2年1月開催分） 各部会長から報告 質疑応答 (委員) <u>子どもの携帯電話やSNSの使用方法について</u> 「こども部会」で携帯電話やSNSの使用方法について話題になっている。学

校などではどのような指導をしているか。

(回答) 警察署の方を講師にセーフティー教室を開催しているが、保護者の参加は少ない。家庭内で子どもと保護者で携帯の使用ルールを決めるなどが必要となる。学校での指導は子どもの心の育成がメインとなる。周りの人の言葉を受け入れる素直な心や友達との関係づくりについては、家庭と学校での教育が大切であると考え指導している。

(委員) 性教育について

「こども部会」で議題とした性教育について、障がいのある子どもや低学年にもわかりやすいよう、学校で取り組んでほしい。特別支援学級ではどのような指導をしているのか。道徳の授業を有効に活用してほしい。

(回答) 学習指導要領に基づいて指導を行っている。各学校で道徳教育の年間実施計画があり、計画に沿って実施している。

(委員) 防災に関して

災害時に福祉避難所を開設してほしい、福祉避難所を開設した際は情報を提供してほしいなどの要望がある。

(回答) 五日市地区に福祉避難所が無いこと、福祉避難所の開設に関する要望など、障がい者支援課から防災担当課へ意見を伝え、情報を共有している。

承認手続き：全員賛成（拍手）により承認

(3) その他

障がい者支援課から

「あきる野市障がい者福祉計画」策定について

- ・令和2年度は「あきる野市障がい者福祉計画」の策定・改訂年度である。各部会などを通じて意見集約をしたいのでご協力願いたい。

「指定管理」について

- ・市が設置者となっている通所支援施設の令和3年度以降の運営について、地域自立支援協議会の全体会委員の皆様から意見をいただきたい。

閉会 障がい者支援課長

- ・令和2年度は地域自立支援協議会全体会委員の改選年度となる。
- ・次回、令和2年度第1回全体会は、令和2年6月頃の予定である。